

CT造影剤使用に関する説明、同意書

造影剤についての説明

今回実施するCT検査では“ヨード系造影剤”という薬を使用する場合があります。造影剤を使うかどうかは検査の部位や目的によって様々で、検査に応じて専門の放射線科医師が判断致します。造影剤の使用により、病気の有無やその性質、範囲といったものをより正確に評価することができますが、稀に以下のような副作用がおこる場合があります。

1 軽い副作用：吐き気、動悸、頭痛、かゆみ、くしゃみ、発疹。

検査の数日後に発疹が現れる場合もあります。これらは治療を要さないか、又は数回の投薬や注射で改善するものです。このような確率は約 100 人につき 5 人以下（5%以下）です。

2 重い副作用：呼吸困難、意識障害、血圧低下、腎不全など。

入院の上治療が必要で、場合によっては後遺症が残る可能性があります。このような確率は約 6000～9000 人につき 1 人（0.01～0.02%）です。

3 症状、体質によっては約 10～20 万人につき 1 人（0.0005～0.001%）の割合で死亡する場合があります。

4 造影剤を使用する時：

体が熱くなることがありますが、直接の刺激であり心配ありません。勢い良く造影剤を注入する為、心臓がドキドキする事もありますが、同様に心配ありません。また、勢い良く注入するにあたり、血管外に造影剤が漏れてしまう事があります。この場合注射部位が腫れて痛みを伴うこともありますが、時間が経てば吸収されますので問題はありません。漏れた量が非常に多い場合には別の処置が必要となる事もありますが、非常に稀です。

当院では造影剤を使用する検査時には、放射線科医師、看護師が患者様の様子を随時観察しており、万が一の副作用にもすばやく対応が出来るようにした上で検査を行っています。もし変だと感じたら、ためらわずにお申し出下さい。また、その他わからない事や、気になる事があればお申し出下さい。

→ 次頁 問診へ

造影剤に関する問診

- 1) 今まで造影剤（注射／点滴）を用いた検査を受けたことがありますか？
ない ・ ある：（CT検査，腎臓検査，胆嚢検査，血管造影，MRI検査）
- 2) あると答えられた方へ。その時副作用はありましたか？
ない ・ ある： 蕁麻疹，吐き気，嘔吐，その他（ ）
- 3) 今までに薬や食べ物でアレルギーが出たことがありますか？
ない ・ ある：（ ）
- 4) 今までに喘息と言われたことがありますか？
ない ・ ある
- 5) 今までに腎臓の働きが悪い（腎不全など）言われたことがありますか？
ない ・ ある
- 6) 現在心臓の薬を飲んでいますか？
いいえ ・ はい
- 7) 現在妊娠中，又は妊娠している可能性はありますか？
ない ・ ある ・ 判らない

前述の説明により，必要な場合には造影剤を使用した検査を受けることについての理解が出来ましたので，これを受けることに同意します。

記入日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

患者本人 又は代理人（続柄 _____） （同意）ご署名

※ 造影検査を 拒否 される場合には，以下の欄にご署名下さい。

この説明により，造影検査を受ける事に同意しません。

患者本人 又は代理人（続柄 _____） （拒否）ご署名